

出水時等状況把握訓練を実施しました！

■本部となる一関遊水地集中管理センター



各班からの状況報告を迅速にとりまとめ

岩手河川国道事務所一関出張所では5月28日（木）に、地元建設会社10社と合同で「出水時等状況把握訓練」を実施しました。この訓練は、出水や地震の有事において「堤防・樋管等」に異常がないかを迅速・的確に把握できるよう行うものです。

当日は、出勤班が実際に現地へ出勤し、本部となる「一関遊水地集中管理センター」へ迅速・的確に災害状況を報告できるよう手順を確認するなどの訓練をしました。

出水時等把握訓練出勤班の様子

訓練被害想定箇所をスマートフォンで撮影し、迅速に一関遊水地集中管理センターに報告を行います。

■出水時



被害想定：川裏法面崩れ



被害想定：道路冠水



被害想定：堤防の法面クラック

■地震時



被害想定：すべり崩壊



被害想定：門柱クラック



被害想定：堤防天端クラック

編集後記

国土交通省では、毎年6月を「土砂災害防止月間」として定めています。平成20年の岩手・宮城内陸地震も6月に起きました。日頃の備えを今一度確認しようと思います。（と）